

令和5年度 学校評価(学校評議員)

評議員数 回収数

5	5	回収率	100.0 %
---	---	-----	---------

県立美咲特別支援学校

評価領域に関して、当てはまる箇所に○をお願いします。また、感想・意見等、忌憚なきご意見をお願いいたします。

No	評価領域	①	②	③	④	感想・意見等
		十分達成している	ほぼ達成している	あまり達成していない	達成していない	
1	本校の学校運営 ・学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。	3	2			①全体的に目指す方向性が示されている。 ②人権意識(98%)、法令遵守(99%)、しかし働き方改革(54%)は今後の大きな課題。 ③校長先生のおっしゃる「美咲プライド」「きれいに咲こうよ、咲かそうよ」等のキャッチフレーズがとてもわかりやすい。 ④学校で課題となっている事を各部署で取り組むことができるよう、何度も伝える必要があると思います。 ⑤全般的に学校の教育方針は分かりやすいのですが、人権教育を含め心の教育の部分での具体的な方針、指導内容がよく分かりません。
2	本校の教育活動・学習指導 ・学校は、教育課題について適切に取り組んでいる。	2	3			①個別の教育指導の更なる充実が必要。 ②学習指導(97%)、授業改善(95%) ③学校長の下、全職員が一丸となって教育活動・学習指導に取り組んでいる(幼小中高の報告を聞いてわかる)。 ④幼児児童生徒のそれぞれの特性・実態に応じて日々の生活につながる教育課題をくり返しくり返し取り組んでください。 情報(できること等)の共有も忘れずして下さい。 ⑤学校の課題を職員全体で共有し、具体的取組みについて分かりやすく発信していると思います。
3	本校の進路指導(キャリア教育) ・学校は、適切な進路指導に取り組んでいる。	4	1			①各部の連携をもう少し強化する必要がある。 ②進路指導(87%) ③11月30日に行われた「沖縄県特別支援学校キャリア教育・就労支援発表会」で貴校の進路指導部の発表を聞きました。よくわかりました。すばらしかった。 ④幼小中高の発達段階と一人一人のニーズに応じた進路指導の具体的実践を今後ともあるごとに取り組んで下さい。 ⑤卒業生や外部人材講師を活用したり、現場体験学習を行ったりとキャリア教育が充実していて、一般就労の人数の高さもうなづけます。
4	本校の教育相談・生徒指導 ・学校は、適切な教育相談・生徒指導に取り組んでいる。	1	4			①生徒指導の多様化に適した方向性を考える。 ②教育相談(96%)、不登校(97%)、いじめ対策(97%) ③教育相談、生徒指導に課題はあるだろうが、ほとんどの教職員は日々努力している。100%解決することはないので、日々励んで課題を克服する努力が必要だろう。 ④幼児児童生徒の教育相談・生徒指導のうまくいった実践例の共有と悩める教職員の教育相談も表面にみることができると課題がよくみえてくると思います。 ⑤子ども達が困り感を自覚し、困っていることを誰かに相談することが大事、必要であることを普段から教育相談等で指導していくことも必要だと思います。
5	本校の保護者連携 ・学校は、保護者と連携し、教育活動の充実に向け取り組んでいる。	3	2			①ここ数年のコロナ禍の影響はあると思うが保護者の教育的参加を求めたい。 ②個別の教育支援計画(97%)、PTA(86%) ③日頃から校内での保護者のボランティア活動が活発に行われている様子がうかがえる。先日保護者数名がクリスマスの飾り付けを一生懸命なされていた。 ④PTA活動が活発で教職員との行事等の取り組みがスムーズな様子が伺えます。季節感を表わす環境づくりも充実しているようです。 ⑤保護者の学校評価の結果から安心して子ども達の指導を任せていることがわかります。
6	本校の健康・安全 ・学校は、健康・安全教育に取り組んでいる。	3	2			①現状ではなかなか改善は厳しい(交通面)が今後の課題 ②安全教育(96%)、安全管理(98%)、保健教育(86%) ③貴校の登下校の様子を拝見していると教職員が適切にバス・車等の誘導をしている姿を見ることができる。 ④研修で「てんかん時の対処」についてシミュレーションしていることは大切です。あわてずに対処できますからね。 ⑤下校送迎の安全指導や子ども達が帰宅するまで安心して先生方の苦労は大きいと思います。その面からも学校の安全管理は徹底できていると思う。
7	その他	①幼小中高又各教室との連携 特に進路指導の連携を強化してもらいたい。 ②異なる立場による微妙な評価の矛盾(例えば、教諭と児童生徒の「人権意識」「いじめ」といった学校評価の難しさや、回答率(特に全児童生徒)がもう少し高ければという懸念はありましたが、教職員による自己評価、児童生徒や保護者からの良好な評価を勘案した結果、貴校への期待も込めて全て「十分達成している」と評価させていただきました。()のパーセンテージは教諭の評価から引用しています。児童生徒のニーズと社会のニーズを踏まえ、インクルーシブ教育の基礎作り而努力する貴校のような特別支援教育が求められているといえます。各学部の状況報告に見られるような貴校の教育実践は人道支援教育(人権教育)そのものではないかと思えます。 ③第2回学校評議員会に参加しましたが校長先生を始め教頭先生、事務長、教務、発表する先生方の連携している様子が伺えた。学校を訪問する度に、校内がとてもきれい。日頃から清掃をきれいにしている。幸せな気持ちになる。 ④教育現場で「大人の世界(事情)」と「子ども(主体)の世界」に視点を据えると具体的な課題がよく見えてきます。が、いずれにしても支援教育の大きな目標を忘れることなく「生活する力の育成」にいろいろな工夫やアイデアを期待しています。 ⑤学校評価にいじめ対策の項目を設けていますが、いじめ防止や自他を大事にし、自分らしく生きる権利などを含む人権教育への取り組み等を評価する項目があってもよいと思いました。				